



「やさしさと思いやりにあふれる地域づくり」

～赤い羽根共同募金街頭募金～



赤い羽根共同募金を多くの市民の皆さんにご理解いただくため、市内のスーパー（イオン上磯店・コープさっぽろ ほと店・魚長大野店）で街頭募金を実施し、ボランティアの方々、上磯高校、函館水産高校、大野農業高校の生徒の皆さんにご協力いただきました。

募金をしていただいた方々はもちろん、お手伝いをいただいたボランティアの方々、そして活動場所を提供していただいた各店舗の皆さんありがとうございました。

- ご協力ありがとうございます……………P 2
 (赤い羽根共同募金中間報告)
- 永年の貢献を讃えて……………P 3
- こんにちは“かけはし”です……………P 4
- 老人クラブ大会……………P 5
- 社協の子育て支援……………P 6
- 団体会員の紹介……………P 7
- いろいろなサロンを広げたい！ほか…P 8



皆様の優しい気持ち、ありがとうございます 赤い羽根共同募金運動中間報告

今年も町内会、自治会をはじめ各企業や事業所、学校のほか多くの市民の皆様からご協力いただき11月25日現在、6,136,407円の募金が集まっております。

この募金の7割は、地域で生きる募金として寄せられた地域の福祉活動に役立てられます。

赤い羽根共同募金は市民の皆さんの温かい気持ちに支えられている募金です。引き続きご協力をよろしくお願いたします。

募 金 種 別		実績額	
内 訳	戸別募金	町内会・自治会のご協力による募金	4,620,576円
	法人募金	企業や事業所のご協力による募金	1,015,716円
	職域募金	企業や事業所の従業員の方のご協力による募金	37,641円
	学校募金	学校で生徒の皆様のご協力による募金	117,246円
	街頭募金	スーパー等の前で呼びかけた募金	31,500円
	イベント募金	催しに集まった皆様からの募金	28,088円
	BOX募金	お店や福祉施設のご協力により設置して頂いた募金箱に集まった募金	14,500円
	ピンバッジ募金	寄附金付きピンバッジで集まった募金	263,836円
	個人募金	個人の皆様のご協力による募金	7,304円
合 計		6,136,407円	



谷川小学校



大野小学校



上磯小学校

コラボグッズ募金

コラボグッズ募金にご協力をお願いします。

募金をいただいた方へ募金額に応じてクリアファイルや下敷きなどを進呈します。

ご協力頂ける方は北斗市社協で受付しております。



©L5/YWP・TX

「ずーしーほっきー」ピンバッジ

今年度初めて実施した「寄附金付きピンバッジ募金」。当初限定500個の予定でしたが、僅か1ヶ月で無くなってしまい急速追加発注しました。残り僅かとなっておりますが、ご協力頂ける方は北斗市社協で受付しております。

また、来年度も新たにピンバッジを作成する予定となっております。

デザイン等が決まりましたら、改めてお知らせ致しますので、ご協力をお願いします。



歳末たすけあい運動も始まっています！！

歳末たすけあい募金は、新たな年を迎える時期に支援を必要とする人たちが地域で安心して年末年始を過ごすことができるように役立てられます。

11月25日現在、1,389,066円の募金が集まっています。皆様のご協力をお願いします。

永年の貢献を讃えて

9月26日に開催しました「第10回北斗市社会福祉大会」の席上、永年にわたり、地域、福祉施設等において福祉の推進に貢献された方々、また社会福祉事業に多額の寄附や多大な協力活動をおこない貢献された方々に、北斗市社会福祉協議会の伏見会長から表彰状、感謝状を贈呈させていただきました。

表彰状、感謝状贈呈後には、社会福祉法人函館緑花会 理事長 坂本徳廣氏を講師に招き「ありのままをありのままに」と題してご講演をいただきました。



～表彰をうけられた方々～

◎北斗市社会福祉協議会役員功労者◎

磯部 正博様 (北斗市社会福祉協議会)

◎民生委員児童委員功労者◎

高村 啓子様 (北斗市民生委員児童委員連合会)	富澤 友信様 (北斗市民生委員児童委員連合会)
杉本 アヤ様 (北斗市民生委員児童委員連合会)	葛西 和子様 (北斗市民生委員児童委員連合会)
永井 節子様 (北斗市民生委員児童委員連合会)	磯島 則子様 (北斗市民生委員児童委員連合会)
新井田 久美子様 (北斗市民生委員児童委員連合会)	中野 征子様 (北斗市民生委員児童委員連合会)
小野 正治様 (北斗市民生委員児童委員連合会)	柴田 一男様 (北斗市民生委員児童委員連合会)
樋口 和子様 (北斗市民生委員児童委員連合会)	森 百合子様 (北斗市民生委員児童委員連合会)
山本 宮子様 (北斗市民生委員児童委員連合会)	

◎社会福祉団体役員功労者◎

小林 ハルエ様 (七重浜桜ヶ丘町会)	山下 富士子様 (久根別はまなす町内会)
菊崎 不二男様 (東浜くろまつ町内会)	高井 勝美様 (中央親和会)
松澤 えみ子様 (飯生2丁目自治会)	芹澤 幹子様 (常盤みどり苑町会)
石岡 正徳様 (石別町内会)	鋤柄 ユキ様 (せせらぎ町内会)
渡邊 武美様 (中町町内会)	

◎社会福祉施設等役職員功労者◎

大場 靖子様 (社会福祉法人 侑愛会)	夏目 智志様 (社会福祉法人 侑愛会)
古川 由紀子様 (社会福祉法人 函館緑花会)	小島 大吾様 (社会福祉法人 函館緑花会)

～感謝状を贈呈された方々～

◎継続して多額の寄附をされた団体◎

メイホク食品 株式会社 様	株式会社 函館なとり 様
函館方面遊技業協同組合 様	北斗市建設協会 様

◎多額の寄附をされた者及び団体◎

茅森 憲司様	竹村 武彦様
九嶋 俊光・昌二様	加藤 善彦様
寒長 昌子様	東京北斗会 様
曹洞宗布教師会教区青年会 様	

◎協力活動が他の模範となると認める者◎

佐藤 秀男 様

みなさんの
“かけはし”になる
ほっき〜

こんにちは

北斗市地域包括支援センター

“かけはし”です！

函館地区高齢者のための

SOSネットワークシステム

高齢者の行方がわからなくなったときは、
できるだけ早く電話で連絡してください。

【連絡先】 函館中央警察署 生活安全課 TEL (0138) 54-0110

日本の総人口は、平成26年5月1日現在、1億2,689万人と前年に比べ減少していますが、65歳以上の人口は3,355万人で前年より98万2千人増加しています。警察庁では、行方不明者の統計に原因・動機別に平成24年度中より“認知症”を計上し、その人数は年々増加しています。高齢化が進むにつれ、認知症の行方不明者の数も増えると予測され、今後深刻な問題になるとみられています。



☆認知症又は認知症の疑いにより行方不明になった旨の申し出があった人（警察庁生活安全局生活安全企画課）

平成24年		平成25年		平成26年	
	構成比		構成比		構成比
9,607人	11.8%	10,322人	12.3%	10,783人	13.3%


※構成比⇒申し出があった行方不明者全体の構成比

国は、認知症になっても安心して自宅で暮らし続けられるよう、介護サービスの充実やグループホームなどの施設の整備が進められています。さらに行方不明になった場合、警察や行政、それに地域が連携して地域ぐるみで探す「SOSネットワーク」と呼ばれる取り組みも行われています。

実際の検索では、ご家族から警察に検索依頼があると警察はご本人の特徴を手短にまとめて、FAXやメールで、協力団体に検索協力を要請します。連絡を受けた協力者は、地域の中で仕事や活動をしながら行方不明者を気にかけてたり、まわりを探したりして見つけた場合、やさしく声をかけて確認し警察に連絡するようになっています。

北斗市地域包括支援センター “かけはし”

中野通2丁目18番1号

 **(0138) 74-2530**

相談は、
無料です

利用時間 月曜日～金曜日 8時30分～17時(土・日・祭日は休み)

* 時間外・休日は電話が留守番電話に変わります。
留守番電話音声の最後に携帯番号を案内しています。
お急ぎの方は、お手数ですがお掛け直し下さい。
ご相談をお受けしております。



お気軽にご利用ください。

老人クラブ連合会では、11月11日に北斗市総合文化センターかなでくろにて、老人クラブ大会を行いました。

式典では、多年にわたり単位老人クラブ役員として、地域の老人福祉増進と会の育成発展に多大なる貢献をされた15名の方に表彰状が、また、単位老人クラブへ多額の寄附をされ、会の育成発展に多大なる貢献をされた1名の方に感謝状が贈呈されました。

式典終了後、芸能発表が行われ、日頃の練習の成果を発表し会場からは大きな拍手がありました。



盲導犬のお仕事をご存知ですか？

9月25日に上磯小学校の6年生を対象に盲導犬事業や視覚障害について興味・関心を持っていただけるように北海道盲導犬協会の職員と訓練を終了したラブラドル・レトリバーの「サマーちゃん」の体験授業を行いました。各クラスの代表の生徒に体験してもらい感想など発表してもらいました。



盲導犬とは、ハーネスと呼ばれる白い胴輪をつけ、視覚障がいのある方が外出する際に安全に目的地へ誘導する為に特別に訓練された犬です。

実際はどんなお仕事をするのでしょうか。盲導犬はユーザーの指示に従い、次の5つの仕事を行います。

1. 道をまっすぐあるく

視覚を使わず一人でまっすぐ歩くのはとても難しいことです。わき道に曲がっていったりしないように、歩道の通りまっすぐ、歩道がない場合は建物に沿ってまっすぐ歩く仕事をします。

2. 交差点で止まる

盲導犬の最も重要な仕事です。信号機や横断歩道の有無にかかわらず、「道が交わっているところ」を止まって知らせます。交差点で確実に止まることにより、現在地の確認が出来たり、道路に飛び出さないなどの安全を確保することができます。

3. 障害物を避ける

障害物といっても電柱などいつもそこにあるものだけではなく、歩行者や自転車に乗った通行人なども視覚障がいのある方にとっては障害物の一つとなります。また、車のドアミラーやお店の看板など、高さのあるものも障害物として認識しぶつからないように誘導します。

4. 目的物を探す

「階段」「ドア」など、近くにある目的物を探して主人が触る位置まで誘導する仕事です。

5. 不服従の服従

犬は信号の色を判断できません。道路を横断する判断はあくまで主人が行います。その命令が間違っているときに盲導犬は指示に従わず、安全を優先させるのが仕事です。



北斗市ボランティア連絡協議会で北海道盲導犬協会に見学に行きました。現在24頭の盲導犬が訓練しています。協会の中には老犬ホームがあり盲導犬としての役目を終えた犬たちに、「ゆっくり楽しんで過ごして欲しい」というねぎらいの想いから作られました。老犬達は、仲間と遊んだり自由に歩いたり、また、日の当たる場所でのんびり昼寝をしたりしながら1日を過ごしています。

♪♪♪ 地域みんなで子育てしましょ♪♪♪

こんなサポート欲しかった!

●ファミリーサポートセンター●

「子育ては、母親がするもの!」という神話は、まだまだ根強く残っていますが、今は地域で支えあう時代。こんなことわがまま?とあきらめないで、ここへ相談してみてください。子育てのお手伝いをします。「たまにはママ友とゆっくりランチ」「仕事をしているので、習い事の送迎ができない」「ゆっくりお風呂に入りたい」「リフレッシュに、好きなことをしたい」「児童クラブに間に合わない。早朝開いていない」「障がいがあるけれど…」などなど。
※会員登録が必要です。～あきらめないで、お電話ください～

●ご利用料金●

平日・昼間 (8:00~18:00) 始め1時間500円 (以降30分250円)
上記以外の時間・日祝日 始め1時間600円 (以降30分300円)
※兄弟2人目からは、半額



子育てがツラくなる前に!

●養育支援訪問●

子育ては、新しく生まれた命と、数年間一緒に時を過ごす素晴らしいことです。ただ、毎日の忙しい生活の中で、いつも楽しい事ばかりではありません。思い通りにならなくて、大変なことも多くて、その素晴らしさを見落とす瞬間もたくさんあるはず…。「なんで?」と疑問に思ったり、「どうしよう…」と困って不安に思ったり…。そんなとき、私たちが訪問してお話をうかがいます。一緒に育児をしましょよ!! ※無料



●問い合わせ● 市役所社会福祉課子育て支援係 (73-3111)・南渡島ファミリーサポートセンター (77-0788)

あそ Bi Ba ~お母さんと一緒に あそび場です~

●ぶち 子育てサロン●

いつもいつも いいお母さんでなくていいんだよ。完璧なママより、幸せなママが好き!! おもちゃを通して親子がふれあい、絆を深めて、楽しく子育てしませんか? ※無料

おもちゃ、絵本 随時 募集中!

- 場 所: せせらぎ保健センター
 - 日 時: おおむね 毎週金曜日 13:00~15:00頃 (閉館日や行事のある日は開催しません。)
 - 保護者同伴で小学校入学前のお子さんが対象です。(ご兄弟の場合は、この限りではありません。)
- 保育士、ソーシャルワーカー、精神保健福祉士、カウンセラー等が、子育て相談にも対応できます。



チャイルドシートが欲しい方、不要な方!

●チャイルドシートリサイクル●

不用になったチャイルドシートを寄付していただき、必要な方に無償で利用していただいています。(事業利用の条件) ・北斗市にお住まいの方。

※希望者は、自らの責任において、受領、使用するものであり、事務局及び提供者に対して、事故等によるいかなる責任も問わないこととします。



町内会・学校行事・研修会などの託児をします!

●団体託児●

いつも参加が少なく困っている、イベントを開きたいが小さい子どもがいる…。託児の場所さえ確保していただければ、どこへでも出張託児いたします。

(ご利用例) 学校のPTA総会、サークル、講習会、演劇鑑賞会、行政イベント、子育てサロンなど。

※ご利用方法、料金などは、下記にお問い合わせください。



団体会員として加入していただき ありがとうございます。

北斗市社会福祉協議会は、町内会・自治会のご協力による市民の皆様からの戸別会費や各種団体からの団体会費、公的機関の補助金等で運営しております。また各企業・事業所等も賛助会員として当協議会の運営に大きな支援をいただいております。

今回、団体会費を納めていただいた皆様をご紹介します。(敬称略)

(敬称略)

事業所名	事業所名	事業所名
渡島地区保護司会北斗市北支部	婦人ボランティア連盟	向野デイサービス
渡島地区保護司会北斗市南支部	北斗市遺族会	老人保健施設 やわらぎ苑
㈱渡島福祉介護ハイヤー	北斗市子供会育成連絡協議会	社会福祉法人 侑愛会
家庭奉仕の会	北斗市身体障害者福祉協会	〃 おしま屋
社会福祉法人 上磯康啓会	北斗市女性団体連絡協議会	〃 ねお・はろう
社会福祉法人 上磯清風会	北斗市母子寡婦会	〃 明生園
社会福祉法人 上磯はまなす	北斗市ボランティア連絡協議会	〃 つくしんぼ学級
ケナフの絆	北斗市老人クラブ連合会	〃 星ヶ丘寮
グループホーム くぼ	北斗市民生委員児童委員連合会	〃 ワークショップまるやま荘
㈱ケア・アンド・ハート グループホームなごみの家	ほくとゆにぼーさるネットワーク	〃 侑愛荘
(有)win北陽 グループホーム 北陽	民協ボランティアグループせせらぎ	〃 七重浜保育園
グループホーム ゆうしん	社会福祉法人 民生博愛会	〃 当別保育園
手話サークルLの会	〃 特別養護老人ホーム清華園	〃 浜分保育園
つくしんぼの会	〃 東光保育園	〃 新生園
(有) ティー・エス	〃 第二東光保育園	〃 おしま学園
デイサービス 元気	〃 第三東光保育園	〃 クッキーハウス
NPO 法人 はあと地域共同作業所	〃 第四東光保育園	〃 おしま菌床きのこセンター
社会福祉法人 函館緑花会	〃 大野保育園	社会福祉法人 雄心会
社会福祉法人 ひのき会ほっと	〃 第二大野保育園	

(^_^)/ 団体会員は、随時募集しております。 ◇団体会費(年間) 3,000円

あなたの不安や心配ごとと一緒に考えサポートします

平成27年4月から生活困窮者の支援制度が始まりました。北斗市社会福祉協議会が事業を受託し、北斗市生活相談支援センターとして生活全般にわたるお困りごとの相談を受け付けています。「いろいろな問題がありどこに相談したらよいかわからない」、「家計の立て直しのアドバイスを受けたい」、「就労に向けての支援をしてほしい」など、自立の為の相談をお受けします。

相談窓口では一人ひとりの状況に合わせた支援プランを作成し、支援員が相談者に寄り添いながら、他の専門機関と連携して、解決に向けた支援を行います。生活に困ったらまずご相談ください。



相談受付窓口 北斗市社会福祉協議会
北斗市中野通2丁目18番1号
0138-74-2500

いろいろなサロンを広げたい！ サロンサポーター養成講座

誰もが安心して住み慣れた地域で暮らし続けるためには、法律や施策に基づくサービスだけではなく、住民相互の支え合いの活動が大切です。社協ではこうした住民相互の支え合い活動を促進するため、住民が気軽に集い、交流を育むことができる「サロン活動」を展開するサロンサポーターの養成講座を開催しています。

昨年に引き続き2回目の講座となりました。

サロンとは、地域住民が作る地域交流の場です。近所の方が気軽に集まり、楽しいひと時が過ごせるような場を地域の中につくるものです。目的や作り方、内容もさまざま。地域にいろいろなサロン活動があり居心地のよいサロンを選ぶのが理想です。



楽しい1日でした。

10月4日に、侑愛会の「おしまコロニー祭」と、函館緑花会の「美ヶ丘収穫感謝の日」を、それぞれの会場で開催いたしました。

当日は、イベントや模擬店などお祭りムードいっぱい、楽しい1日となりました。ご協力いただいた多数のボランティアの皆さん、本当に有難うございました。

第48回おしまコロニー祭 ふれあい広場2015「ほくと」



おしまコロニー祭の様子

第44回美ヶ丘収穫感謝の日 北斗ふれあい広場2015 in 美ヶ丘



美ヶ丘収穫感謝の日の様子

年末年始のお知らせ

平成27年12月29日から
平成28年1月3日までお休み
になります。

◎北斗市社協だより◎

平成27年冬号（第37号）
発行：北斗市社会福祉協議会

（活動や事業などについてのお問い合わせは
こちらをお願いします。）

（本所）

北斗市中野通2丁目18番1号
電話 (0138) 74-2500
FAX (0138) 74-3655

（支所）

北斗市本町4丁目3番20号
電話 (0138) 77-2941
FAX (0138) 77-8528

大野中学校による「車いす」の寄贈

大野中学校では、平成17年からリングプルを集め福祉施設へ車椅子を寄贈しており、これまでに7台の車椅子を寄贈しております。

今年は7月に地域の各家庭を生徒がまわり約500kgのリングプルを回収し、社会福祉法人雄心会に車椅子を寄贈しました。



福祉のために 函館信用金庫 10万円寄附

函館信用金庫では毎年営業店対抗のゴルフ大会を行っており、多くの関係者の方々に参加いただいています。

昨年創立90周年を記念して初めてチャリティーホールを設置。その趣旨に賛同した方々より寄付をいただきました。今年も多くの寄附が集まり11月13日に贈呈式を行いました。

今後は営業店舗のある地元で順番で寄附をしていきたいと考えているそうです。本当にありがとうございました。

